

マーケットの動き (2020年12月21日～12月24日)

先週の米国株式市場は、前週末比でS&P500種株価指数は下落した一方、NYダウは上昇しました。

トランプ大統領が経済対策法案の署名を拒否したことによる不透明感が上値を重くしましたが、その後は米国の新規失業保険申請件数が予想を大幅に下回る結果であったことや、英国とEU（欧州連合）による通商協定合意が好感され上昇に転じました。

投資環境見通し (2020年12月)

米国ではレンジ内での動きを、欧州では追加緩和観測から次第に上昇基調に向かう

米国：新型コロナウイルスのワクチン開発進展や円滑な政権移行に対する期待が株式相場の支援材料とみえています。ただし、足元の感染再拡大や追加の経済対策を巡る不透明感もあり、当面はレンジ内での動きにとどまると予想しています。

欧州：新型コロナウイルスの感染再拡大を受けた各国政府による行動制限の実体経済に対する影響が次第に表面化してきていますが、新型コロナウイルスのワクチン開発進展に対する期待に加え、ECBはすでに年内の追加金融緩和の方針を示していることもあり、次第に上昇基調に向かうと予想しています。

	12月24日	騰落率			
		前週比	1カ月前比	6カ月前比	1年前比
S&P500種株価指数	3,703.06	▲0.17%	2.02%	20.08%	14.88%
NYダウ	30,199.87	0.07%	1.10%	17.30%	5.91%

※期間別騰落率の各計算期間は、基準日から過去に遡った期間の応答日(休日の場合は前営業日)までとします。

※最新の「投資環境見通し」もご覧ください。

https://www.myam.co.jp/market/outlook/upload_pdf/202012_outlook.pdf

●当資料は、明治安田アセットマネジメント株式会社がお客さまの投資判断の参考となる情報提供を目的として作成したものであり、投資勧誘を目的とするものではありません。また、法令にもとづく開示書類（目論見書等）ではありません。当資料は当社の個々のファンドの運用に影響を与えるものではありません。●当資料は、信頼できると判断した情報等にもとづき作成していますが、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。●当資料の内容は作成日における当社の見解に基づいており、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また予告なしに変更することもあります。●投資に関する最終的な決定は、お客さま自身の判断でなさるようお願いいたします。●当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらに関する著作権等の一切の権利は、それらを作成・公表している各主体に帰属します。●使用インデックスについては、マーケット見通し（総合）の最終ページをご確認ください。<https://www.myam.co.jp/market/report>

米国株価指数の推移



主要国株価指数の推移



※2019年11月30日の値を100として指数化

※出所：FactSetのデータを基に明治安田アセットマネジメント作成